がっけん つながるえほん

コーナーつながり表

がっけん つながるえほん は、子どもの 発育・発達を見通して 各コーナーを編成しています！

- 総合絵本で、１歳児から５歳児までをカバー。
- 成長を途切れることなくサポートする編成で、どのコーナーも各年齢の子どもたちの発達に即しています。
- 進級時もスムーズに次の学齢につなげられます！

異年齢でつながる楽しいしかけも！

３歳児～５歳児の生活コーナーに登場する人物は、同じ園で過ごしています。絵本の中でも大きい子が手本になり、助け合います。縦割りの共通企画や、４月号のつながる表紙にも注目！

5領域	コーナー	1歳児 はじめて	2歳児 できた	3歳児 いっしょ	4歳児 なんで？	5歳児 はっけん！
環境など	特集	初めての出会い スタート：すべてがはじめて ゴール：たくさん出会う	興味づけとや ってみたい！ スタート：「これなあに？」興味の広がり ゴール：経験を通じて出会いを楽しむ	いっしょにできる スタート：身近なものへの興味と関心が高まる ゴール：「いっしょにできた」「いっしょで楽しい」	なんで？を通して深く知る スタート：好奇心旺盛 身近な事物・事象にも関心 ゴール：ひとつのテーマを深く理解	身近な発見から主体的な学びへ スタート：身近な物事を新しい視点で見る ゴール：他のものや社会・世界に興味を広げ、主体的で深い学びへ
健康 人間関係など	生活・気持ち	自我の芽生え スタート：やりたい気持ちの芽生え ゴール：自分でやってみようとする 7月号以降「すくすく」コーナーで採り上げます！	「できた！」 を大切に スタート：なんでも自分でやってみたい ゴール：「自分でできた！」を増やす	確認から確立へ スタート：できることの確認 ゴール：生活習慣の確立	気持ち 声をかけてみよう／自分の気持ちを言ってみよう スタート：状況を理解し、自分の気持ちに気づく ゴール：自分の考えを言い、みんなと共有する	気持ち きみならどうする？ スタート：自分の考えに簡単な理由を付けて周囲に伝えられる ゴール：異なった考えを認め合いながら、話し合いができる
			様々な食べ 物に親しむ スタート：様々な食べ物に出会う ゴール：食べ物が好きになる	食べ物を楽しむ スタート：食べ物のバリエーションを楽しむ ゴール：食べ物への興味・関心を高める	生活 なんでなんで？ スタート：基本的な生活習慣は理由はわからないものの身についている ゴール：生活習慣の必要性を理解したうえで、自ら進んで行動できる	生活 就学に向けての自信とやる気 スタート：主体的に行動ができる ゴール：自分で考えてより良い生活が送れる
健康 環境など	食育	食べ物との出会い スタート：身近な食べ物と出会う 身近な食器や食べ物を採り上げます！ ゴール：食べ物に興味をもつ			素材から料理への変化を知る スタート：食べ物への興味が広がり、大切さがわかる ゴール：ひとつの素材が色々な料理になることを楽しむ	食への興味・理解を深める スタート：食材と料理のつながりがわかる 7月号で「夏野菜」、1月号では「もち米」を採り上げ、深掘り！ ゴール：食べ物への興味が深まり、食事の意義がわかる
言葉 表現など	ことば	言葉との出会い スタート：オノマトペ（擬音語・擬態語）の響きを感じる ゴール：言葉への興味が高まる	楽しみながら 言葉を増やす スタート：音や言葉を楽しむ ゴール：言葉が増える	言葉を増やし、表現につなげる スタート：言葉がさらに増える ゴール：言葉で表現する	言葉で遊ぶ スタート：文字自体に興味を持ち始める ゴール：言葉遊びを通して単語の面白さを知る	楽しみながら文字を書く スタート：自分の好きなものを書いて表す楽しさを味わう ゴール：自分の気持ちを伝える手段として文字を使う
言葉など	かず			数の前段階で遊ぶ まずは「比べる」ことから始めます。 ゴール：数の前段階に触れる（1月号から）	数字の存在に気づく ゴール：名作のお話に毎月登場する数字に触れる 成長に合わせて登場する数字も変化	遊びながら数に親しむ スタート：誌面の遊びを通じて楽しく数に触れる 遊びながら数に触れていきます！ ゴール：数の便利さに気づき、楽しく数を扱う
表現など	しかけ	1～3歳児では感覚を重視し、におい、手触り、穴あきなどのしかけがたくさん！ シール遊びの難易度も、年齢を追うごとに上がります。				